

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	東京都	市町村名	清瀬市	大学名	
派遣日	令和4年9月2日(金曜日) 13:00~15:00 13:00から打ち合わせ 13:30外国人児童生徒教育研修会 開始 13:35講義・演習 林 宣之 教授 14:55質疑・応答 15:00外国人児童生徒教育研修会 終了				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 (派遣) / 遠隔				
派遣場所	清瀬市生涯学習センター				
アドバイザー氏名	十文字学園女子大学教育人文学部児童教育学科 林 宣之 教授				
相談者	清瀬市教育委員会教育部教育指導課				
相談内容	○外国人児童生徒等に向けた支援について ・学校として組織的な取組を実施していくために必要な体制整備 ・指導の留意事項についての事例紹介 ・日本語指導員との効果的な連携の仕方について				
派遣者からの指導助言内容	演習を交えながら、以下の項目について、御教授いただきました。 (1) 指導体制づくりに向けて解決したい課題 ①物理的条件や資源の不足という課題 人、モノ、予算、時間の不足 ②関係者間のコミュニケーションに関する課題 教師-教師間、教師-子ども間、教師-保護者間、子ども-子ども間 ③教育方針、教育指針に関する課題 進路指導、母語への配慮、文化への配慮、日本人の子どもへの関わり ④日本と外国との文化的相違に起因する課題 習慣の違い、学校観の相違、教育観の相違、教育制度の相違 ⑤日本語指導上の課題 知識・技術、指導法、教材・教具、指導体制 ⑥学習指導上の課題 知識・技術、指導法、教材・教具、指導体制 【参考資料】『イチからはじめる外国人の子どもの教育 指導に困ったときの実践ガイド』(臼井智美 編集 教育開発研究所)				

(2) 校内組織づくりの現状把握、ファーストステップ

①課題

- ・指導に関わる者だけが悩み苦勞し、それ以外の教員は他人事になりやすいこと
- ・外国人児童・生徒の指導を学校全体の課題として認識していないこと

②現状把握

- ・外国人児童・生徒を所管する組織が校務分掌に位置付けられているか
- ・外国人児童・生徒を担当する教員のコーディネーターがいるか
- ・外国人児童・生徒について定期的に話し合う会議が設置されているか
- ・外国人児童・生徒について情報を共有する全校研修会が設定されているか
- ・外国人児童・生徒の保護者との連絡方法について全校共通理解があるか
- ・外国人児童・生徒の家庭環境について管理職が把握・関与しているか
- ・日本語指導員を交えた日本語指導の研修会を実施しているか

③ファーストステップ

- ・外国人児童・生徒の担任を孤立させない
- ・コーディネーターの教員を氏名
- ・校務分掌への位置付け
- ・定期的な会議の開催

これらの取組により、漏れなく速やかに全教職員に情報共有

(3) 外国人児童生徒の理解（全教職員が把握・共有すべきこと）

①基本情報

②外国人児童・生徒の母語（第一言語）の能力

③外国人児童・生徒の日本語の能力（組織的判断が必須）

- ・能力に応じた指導レベル（JSLカリキュラム、JSL対話型アセスメント）
- ・基本的対人伝達能力（BICS）と認知・学習言語能力（CALP）

④外国人児童・生徒の生活上の課題

⑤「児童理解全体会」など学校全体で情報を共有

(4) 学校全体での取組

①事務的な諸手続きのフォーマット化

②保護者との連絡を絶やさない

(5) 管理職

管理職のコミットメントは、学校が外国人児童・生徒を大切にしているメッセージ

(6) 担任同士の連携と日本語指導員の支援

①担任にできることは学習指導だけではない

②日本語指導員はALT

③ゆっくりはっきり、やさしい日本語

④GIGA 端末の活用

⑤外国人児童・生徒の活躍の場を設定

(様式3)

	⑥外国人児童・生徒の national identity を大切にする
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	<p>今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none">・参加者した管理職、教員を中心に、勤務校の現状を振り返り、校内の組織体制を見直す。・日本語指導員の活用の仕方を含めて、各校の組織体制等を再度確認し、改善を図る。・学籍等の手続きに必要な書類について、外国語で示したフォーマットを作成する。・日本語指導が必要な児童・生徒の個別の指導計画について、日本語指導員と連携した作成を進め、学校全体で共有できるよう働きかける。・お便り等について、児童生徒の状況に応じて外国語で配布できるよう依頼する。

1枚にまとめる必要はありませんので詳細に記載願います。

なお、本報告書の内容は、[文部科学省ホームページ](#)で公開いたします。